

令和元年度事業報告書

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

1. 事業概要

公益財団法人奈良市生涯学習財団は、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的として、「2. 事業内容」のとおり実際生活に即する教育・学術及び文化に関する各種の事業を行うとともに、市民の立場に立った施設運営を行い、いつでも、どこでも、だれでも学ぶことのできる学習環境の整備を促進した。

また、これまで公民館を利用することの少なかった中学生・高校生たちとの繋がりを活かし、若い世代にも生涯学習の機会や場の提供を広げた。加えて、市民が多様な学びの成果や経験を発表・活用する場、全国の優れた実践に学ぶ機会を設け、当財団の取組及び奈良発の社会教育・生涯学習実践を全国に発信する機会とした。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、令和2年2月20日以降の受託事業・自主事業が全て中止となり、公民館管理運営事業についても3月4日から生涯学習センター・公民館の利用が自粛となったことから、ほぼ全ての事業において件数・人数ともに減少している。

2. 事業内容

※（ ）内は対前年度比

(1) 受託事業

35,493件(△8.6%) 532,670人(△3.1%)

社会教育・生涯学習に関する事業を幅広く展開していくために、奈良市から指定を受け、指定管理者として事業方針に基づいた事業を展開した。特に、市民が生涯にわたって、あらゆる機会、あらゆる場所において学び続けることができるよう、多様な学習機会の提供に努めた。また、日頃の様々な学習活動の成果を発表する機会を充実させることにより、新たな学習活動への意欲をかきたて、参加者の交流の場となることを目指した。

① 公民館事業

447件(△8.0%) 53,457人(△10.6%)

生涯学習センター・公民館の活性化と、高まる市民の学習意欲と多様なニーズに応えることを目指し、社会教育・生涯学習に関する各種の事業を行った。特に、人口減少・少子高齢化が進行する中で高齢者・団塊の世代の学習促進を図り、社会参画や仲間づくりへと繋がる事業や、安心して子育てができる家庭教育支援の取組を進め、この取組の

中で地域のつながりが創出されることを目指した。

令和元年度からは引き続き毎月1～2の公民館で「おしゃべり会」を開催し、全24館で取り組むことにより、公民館を核とした地域課題解決のための仕組みづくりや地域のネットワークの構築を促進した。なお、平成29～30年度に実施したおしゃべり会の成果・課題を踏まえるとともに、平成30年度の職員研修で行ったファシリテーション研修での職員の学びを生かし、より有意義な話し合い・学び合いの場となるよう努めた。

さらに、平成30年度に「子どもの参画ネットワーク奈良」との共催で初めて行った、子どもが社会の仕組みを楽しく学ぶイベント「子ども奈良CITY」を、2日間にわたって開催した。

○教養・文化・国際交流に関する事業

61件（△12.9%） 8,153人（△13.7%）

「大人のための自主グループ体験 ～俳句を学ぼう～」 「つげの索道と凍豆腐」
「友好都市45周年 西安を知ろう！」 「子どもマナー教育講座」
「外国文化にふれてみよう！」 「奈良食文化再考」 他

○教育・福祉・人権に関する事業

89件（△4.3%） 12,174人（1.1%）

「託児ボランティア養成講座」 「自分らしく生きる」
「あそびのがっこう ～夏の達人ワザ～」 「いのちの講座」
「知っておきたい、これからの小学校教育」 「飛鳥ふれあいサロン」 他

○芸術・芸能に関する事業

82件（△13.7%） 6,846人（△36.3%）

「クールスポット 夏の映画会」 「音色にうっとり♪オカリナ入門」
「自然を撮ろう」 「秋の彩りコンサート」
「親子で奈良一閑張り水うちわ作り」 他

○科学・情報・産業技術に関する事業

36件（5.9%） 1,830人（△5.6%）

「やってみよう！プログラミング」 「設立！奈良こどもデザイン部」
「使いこなそう！スマートフォン」 「それゆけ！葉っぱ調査隊」
「万葉集に詠われた植物の観察会」 他

○家庭生活・市民生活・娯楽に関する事業

110件（△13.4%） 17,320人（△0.1%）

「つながるはじまるマジック入門」 「苗から育てる草木染の世界」
「薬膳で免疫力アップ」 「なかよし文庫」 「おばあちゃんの手作り味噌」 他

○健康・衛生・環境に関する事業

34件(△17.1%) 2,524人(△44.7%)

「人生100年時代～60代からの働き方」「シニアの身体測定」

「特殊詐欺の罠！ホントに自分は大丈夫？」「登美ヶ丘お弁当会」

「ロコモ予防体操」「Let's防災」他

○体育・スポーツ・レクリエーションに関する事業

35件(34.6%) 4,610人(24.5%)

「パパと一緒に運動遊び」「はじめよう！リラクソヨガ」

「夏休みから始める合気道」「平城歴史ウォーク」「男のストレッチ」他

② 公民館管理運営事業

35,046件(△8.7%) 479,213人(△2.1%)

市民がいつでも気軽に利用できる生涯学習活動の拠点として、公民館の機能強化と市民の立場に立った施設運営を図るとともに、公民館の適正かつ効率的な管理運営を行った。また、次世代を担う若い世代の利用を促進する方策について検討した。

[指定管理施設]

奈良市生涯学習センター	奈良市立中部公民館	奈良市立西部公民館
奈良市立南部公民館	奈良市立三笠公民館	奈良市立田原公民館
奈良市立富雄公民館	奈良市立柳生公民館	奈良市立若草公民館
奈良市立登美ヶ丘公民館	奈良市立興東公民館	奈良市立春日公民館
奈良市立二名公民館	奈良市立京西公民館	奈良市立平城西公民館
奈良市立伏見公民館	奈良市立富雄南公民館	奈良市立平城公民館
奈良市立飛鳥公民館	奈良市立都跡公民館	奈良市立登美ヶ丘南公民館
奈良市立平城東公民館	奈良市立月ヶ瀬公民館	奈良市立都祁公民館

計24施設

(2) 自主事業

54件(△5.3%) 5,870人(△29.9%)

奈良市の関連諸施策や様々な関係機関との連携を図り、以下の4分類にわたって事業を開催し、多様な学習ニーズに応えることのできる学習機会を提供した。また、当財団の取組をより多くの人々にPRするとともに外部収入を獲得するため、職員の特技や専門性を生かし、12件の講師派遣等の事業展開を行った。さらに、自主財源の確保と事業内容の充実のため、外部資金による事業を開催した。

加えて、第59回社会教育研究全国集会(奈良集会)を開催することにより、市民が多様な学びの成果や経験を発表・活用する場を拡充した。併せて、全国の優れた実践に

学ぶ機会とするとともに、当財団の取組及び奈良発の社会教育・生涯学習実践を全国に発信する機会を設けた。

○教養・文化・国際交流に関する事業

5件（25.0%） 1,212人（△12.0%）

奈良ひとまち大学

春日信仰のかたち

○教育・福祉・人権に関する事業

21件（0.0%） 1,355人（48.6%）

第59回社会教育研究全国集会（奈良集会）

家庭教育サポートネットワーク支援事業

「ママのゆったりカフェ」「家族で星空観察」「GO!GO!みあとランド」

「親子でチャレンジ!『作って、食べる』野菜づくり」

「いま何パーセント?心のエネルギー」「発達障がいの基本的な理解と支援」

「これからの子どもたちへのメッセージ」

元気ならエクササイズ体験会

○芸術・芸能に関する事業

2件（0.0%） 214人（2.9%）

ムジークフェストなら2019

「ムジークフェストなら2019 in 生涯学習センター」

「ムジークフェストなら2019 in 南部公民館」

○家庭生活・市民生活・娯楽に関する事業

26件（0.0%） 3,089人（△45.8%）

奈良市子育てスポット事業

「おやこひろば」「子育てママのひととき」「なかよしクラブ」

「子育てのんびり空間」「二名にここ広場」「ふよ☆ふよの会」

アクティブシニア農業体験事業

「プチ田舎暮らし・田原 ーしそ作りー」

「プチ田舎暮らし・柳生 ー初夏の味・ほがしわ弁当ー」

「プチ田舎暮らし・興東 ーエゴマパワーをいただくー」

「プチ田舎暮らし・月ヶ瀬 ー茶摘みと手作り茶体験ー」

「プチ田舎暮らし・都祁 ーさつまいも収穫と田舎料理ー」 他